事:	業番号	+ C	5 02	03		事業	(改書	턐シ-	− ト(28	年度	(実施事業分)	口予算要	東求	口当初予	5 算案 □]補正予算	案 ■:	点検		
車	坐 夕	,				地域保健医療推進事業補助会 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15								部局	健康	福祉部				
事 業 名		'				型域保健医療推進事業補助金 ————————————————————————————————————						担当	課·局·		推進課					
総合5か年 計画		E .	プロシ	ジェクト									課	E-ma	iil <u>iryo</u>	@pref.na	igano.lg	<u>.jp</u>		
			施策の総合的展			6 - 1				できる地域づくり			_	- 1- 4						
		I=	· III ÆII Æ	のサナ		4 医療	施策の	の充実						実施期間		H16	~			
人口定着・		• ⊨	州創生	の基本	力針	ZT														
	確かな暮ら し実現総		施策展開																	
合戦略			الانقالا	C/12(1/1)																
1 -	1 事業の概要																			
目	指す姿	6	長野県保健医療計画で定める地域ごとの課題及び目標達成に向け、各地域の保健医療関係者が協力して取り組むことが必要なことから、関係団体で構成する地域包括医療協議会の地区協議会が行う事業に助成し、各地域の保健医療体制の向上に資する。																	
(予	現状 算編成 時)	支 (3) (4)	①住民に対する健康増進活動、保健活動の推進 ②医師不足、災害救急医療等地域の保健医療問題についての検討、住民理解 ③地区協議会相互の連携へ向けた協議 ④その他喫緊に地域において検討や周知が必要な課題への対応 上記の①~④に係る事業について各地域ごとの独自の取組に対する支援を行っている。																	
	が関与 る理由	関与 県関与の必要性あり 地域の							- 地域の関	己の説明、根拠法令等】 の関係団体で構成する地区協議会の財務状況が脆弱であること、県民の健康・保健の増 地域の医療提供体制の構築等は県の責務でもあることからも、支援が必要である。										
		_	成果			C/IE	ルビ(み)	四大正												
			医療関係団体、市町村及び県との連携のもとに、県民の健康増進・予防、治療及び機能回復を有機的系統的に提供する地域医療の整備拡充を推進する。 保健福祉事務所等との協働などにより、地域での上記事業の実施を促進する。(H28目標 事業実施の補助事業者 12件)																	
			事業												(単位:千円) H28 H29					
成果目標・ 事業内容			項					実施方	法	H28事業実績				(当初)		(決	算)	(当初)		
			地域保健医療拍			事業補足	助金	補助	上記の	上記の地区協議会の活動に対する助成				2,000		1,890	2,000			
												É		計	2,0	00	1,890	2,000		
	区	分	(単位:	千円)	27	7年度	28年	度	29年度			成果目		目標の	達成状況					
事業	_	前年度繰越									項目	H26末		H27末		H28		H29		
	予 算 —		当初予算			2,000		2,000	2,000		78.0	1120/		11411	目標	成果	達成状況	目標		
	額		補正予算			2.000			0.000		事業実施事業者数	12		12	12	12	達成	-		
			合計(A) - 伽財源					2,000	2,000											
	Aの		一般財源 県 債			2,000 2,		2,000	2,000											
	財源		国庫支出金																	
ス		その他				0		0	0				_				L	<u>L</u>		
۲	決	算	額(B			1,940	1	,890												
	概 算		職員数(人)		2)			0.02	0.02				\perp							
	人件費 概算事		概算人件費 (C) 業費(B(A)+C)			166 2,106		158 2,048	158 2,158											
	似异寻	未	₹ (D(A)	10)		4,100		2,040	4,108				\perp							

目標に対 する成果 の状況

目標とした12の各地域ごとの課題及び目標達成に向けた事業に対する助成をしたことにより、各地域の保健医療体制の整備、地域保健の向上が図られた。

2 今後の事業の方向性

人 然 由	しない ■ 事業を見直して実施 □ 事業を現行どおり実施
今後、事	
にしてい	月確化し、地域の保健医療従事者の連携が必要な災害医療や医療従事者確保の取組みに助成を行い、地域医療体制
たいか	…療の推進・向上を図っていく。
にしてい たいか	月確化し、地域の保健医療従事者の連携が必要な災害医療や医療従事者確保の取組みに助成を行い、地域医療 E療の推進・向上を図っていく。